

個 別 事 業 計 画 書

所管部署：教育委員会 学校教育課

(単位:千円)

事業名	小・中学校教育振興事業		細事業名		新継区分	継 続	
総合振興計画の位置づけ	第1章 生涯充実して暮らせる都市を創る		根拠法令等	教育基本法			
	2 明日を担い、内外で活躍するひとを育てる			学校教育法			
	(2) 学校教育の充実			学校教育法施行令			
事業実施期間	平成 20 年度 ～ 平成 22 年度		年度	当該年度における事業の実施内容	当該年度に目指す成果・効果	事業費	
現状の課題	「生きる力」の育成を目指し、児童生徒に基礎的・基本的な内容を確実に身につけさせる必要がある。		各計画年度ごとの事業概要と目標・事業費	平成20年度	児童生徒の実態や地域社会の実情を活かして、心の教育、人権教育、環境教育、情報教育、体力、競技力の向上、芸術・文化の振興等特色ある学校づくりの推進を積極的に図る。	知・徳・体の調和のとれた児童生徒を育成する。	57,529
具体的な実施内容	児童生徒の実態や地域社会の実情を活かして、心の教育、人権教育、環境教育、情報教育、体力、競技力の向上、芸術・文化の振興等特色ある学校づくり条件整備の推進を積極的に図る。			平成21年度	児童生徒の実態や地域社会の実情を活かして、心の教育、人権教育、環境教育、情報教育、体力、競技力の向上、芸術・文化の振興等特色ある学校づくりの推進を積極的に図る。	知・徳・体の調和のとれた児童生徒を育成する。	57,492
事業の目的	知・徳・体の調和のとれた児童生徒を育成する。			平成22年度	児童生徒の実態や地域社会の実情を活かして、心の教育、人権教育、環境教育、情報教育、体力、競技力の向上、芸術・文化の振興等特色ある学校づくりの推進を積極的に図る。	知・徳・体の調和のとれた児童生徒を育成する。	57,425
事業の効果	学力の充実・向上を推進し、児童生徒1人ひとりの個性、能力の伸長を図る。						